

個人投資家様向け会社説明会



HTK

Value by Connecting

- I. 当社事業のご紹介
- II. 反転に向けて
- III. 個人投資家の皆様へ



本多通信工業株式会社

代表取締役社長 櫻尾 欣司



自己紹介

1. 氏名: 櫻尾 欣司
2. 生年月日・年齢: 1967年7月12日生、53歳
3. 出身地・現住所: 東京
4. 趣味: 釣り、ゴルフ
5. 略歴



1988年 3月	本多通信工業 入社
1999年~	北米勤務
2010年10月	車載コネクタ企画設計GM
2014年 4月	執行役員に就任
	車載・民生用コネクタ事業部 副事業部長
2015年 4月	車載用コネクタ事業部長
2016年 6月	取締役 に 就任
2020年 4月	常務取締役 に 就任
2020年11月	代表取締役社長 に 就任



I.当社事業のご紹介



1.会社概要

設立	1947年6月14日 (創業88年、設立73年)
本社	東京都品川区北品川5-9-11 大崎MTビル
資本金	15億175万円 (大株主:パナソニック 20%)
上場市場	東証1部 (証券コード 6826)
年商	連結 149億円 (2019年度)
従業員数	連結 1,011名 単体 196名
事業内容	コネクタの製造販売 システム設計・運用・保守 ※株式会社HTKエンジニアリング
製造拠点	安曇野工場(長野県安曇野市) 深圳工場(中国深圳市)



本社



安曇野工場



深圳工場

特定分野で特徴あるソリューションを提供します。

Segments No.1

2.コネクタとは・・・



伝送装置



光・通信機器



FA機器



電話機・FAX



液晶テレビ



サーバ・ストレージ

コネクタとは
機器間、部品間の
電気や信号を



DVD



デジタル家電



計測器



プリンタ



医療



自動車



携帯/スマホ



PC・周辺機器

“つなぐ”電子部品



3-1. 当社商品 採用事例①

工作機械

制御装置と本体とをつなぐ



通信機器

光通信をつなぐ(FTTH)



デジタル家電

SDカードをつなぐ



自動車

カメラモジュールとモニターをつなぐ





3-2. 当社商品 採用事例②

鉄道インフラ

センサや蓄電池ユニットをつなぐ



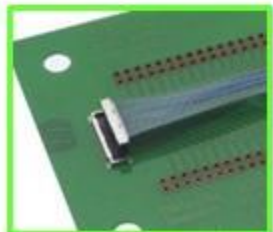
OA機器

ランプと電源トランスをつなぐ



セキュリティ機器

回転するカメラをつなぐ



医療機器

患者と医療をつなぐ



ナースコール



呼吸器





4-1. 当社の特長【Wide】幅広い設計技術力

産機用小型I/O



工作機械用I/O



ハードメトリック



光通信用



FAネットワーク



同軸



フローティング



電源複合



カード用ソケット



民生用I/O



車載用I/O



細線同軸





4-2. 当社の特長【Tough】長期信頼性・堅牢性

通信インフラで培ったノウハウをヨコ展開

FA分野



車載分野



情報システム分野

HTKエンジニアリング

インフラ
インテグレーション



システム
インテグレーション

長期信頼性・堅牢性
ノウハウ

主要顧客の
要望により事業化

通信分野

世界最高品質の日本の通信網を支える



電話交換機



プラグ・ジャック



電気コネクタ

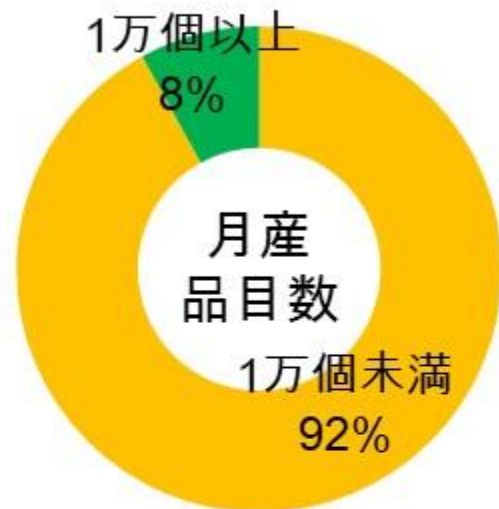


光コネクタ



4-3. 当社の特長【Speedy】小回り力

中堅企業の特性を磨く



短期間開発

提案から試作・量産までを
業界トップクラスのスピードで対応

少量短納期

少量の注文を1週間で納品する
“1weekデリバリー”などサービスの充実

磨き上げ

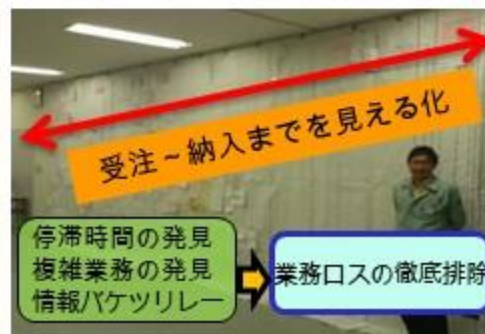
サプライチェーン最適化

延び切ったSCをコンパクト化



社内業務の高速化

業務フロー全体のムダ取り



新生産技術の導入

多関節ロボットなどの活用

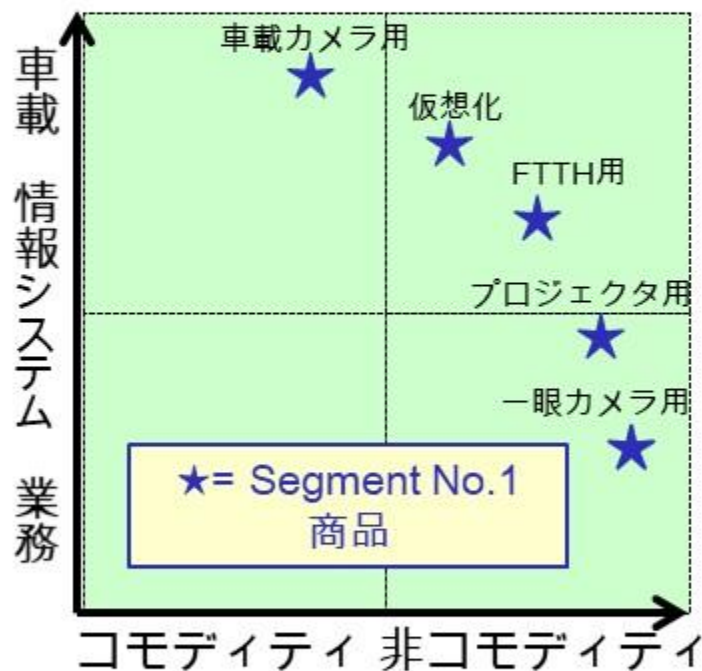




5.基本方針 “Segments No.1”

中堅メーカーだから、複数のニッチ分野でNo.1を目指す

特徴と魅力のあるSegments No.1プロバイダ



ハイエンド
PC・カメラに
強い



UHS-II対応
SDカードソケット

制御装置に
強い



1.27mmピッチ
コネクタ

★ = Segment No.1

ニッチ分野で一等賞

~ この分野ならHTKに限る ~

プロジェクタに
強い



高耐圧電源用
コネクタ

FTTHに
強い



シャッター付き
SC形プラグ

Wide

Tough

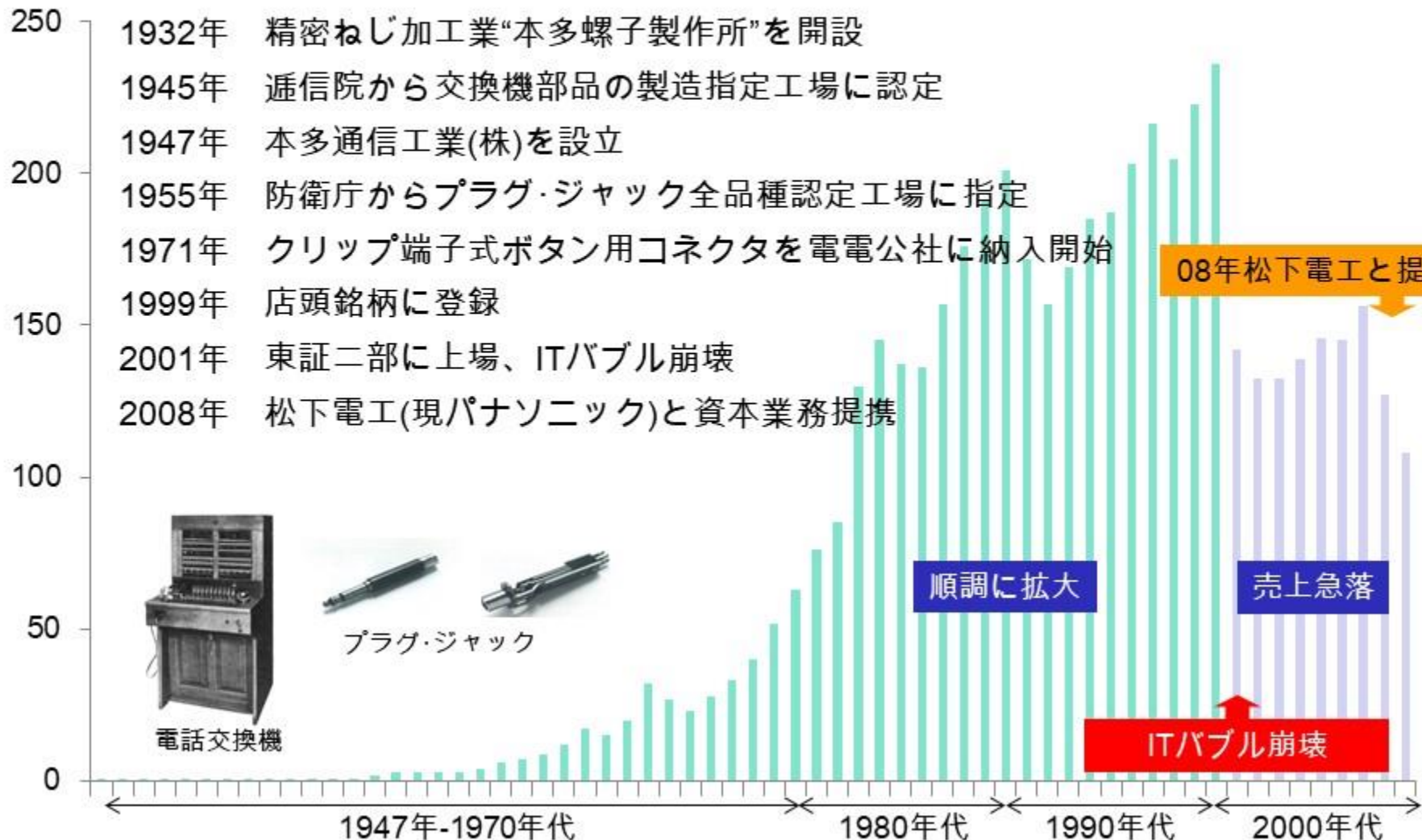
Speedy



6-1. 2009年までの歩み

2000年まで順調に拡大、ITバブル崩壊で一変 2008年 松下電工と資本業務提携

単位:億円



6-2. 2010年からの歩み

黒字体質に転換した後、車載を軸に成長
足元は低調に推移

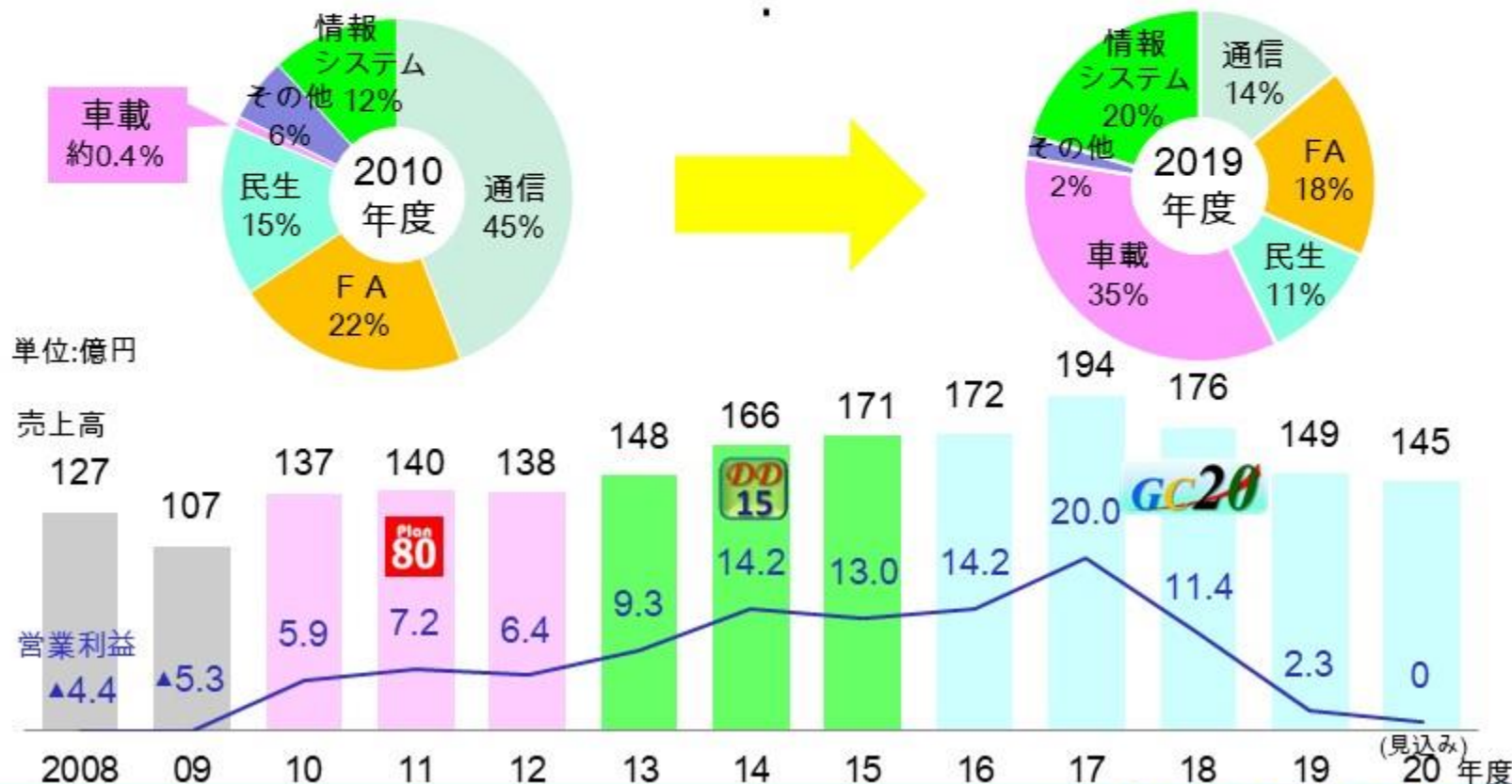
2010年～ 構造改革の実施
(事業PF改革、子会社/拠点再編、人事制度改革)

2014年 本社を目黒→品川区に移転

2015年～ コーポレートガバナンス改革

2016年 東証1部上場

2018年～ グローバル製造再編を実施





II.反転に向けて

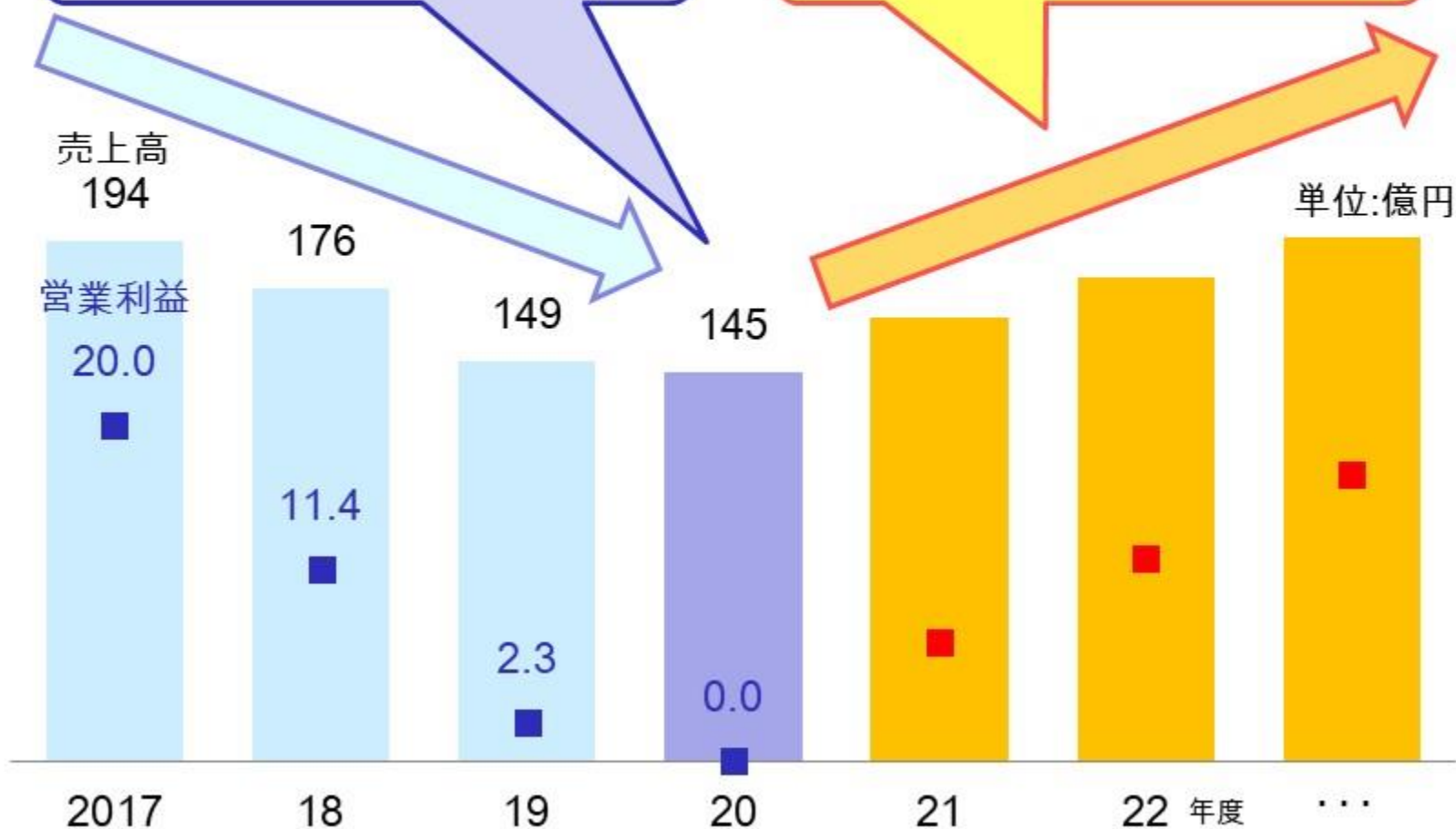


反転に向けて

20年度を底に反転させ成長軌道へ

1. 足元の状況

2. 成長への取組み

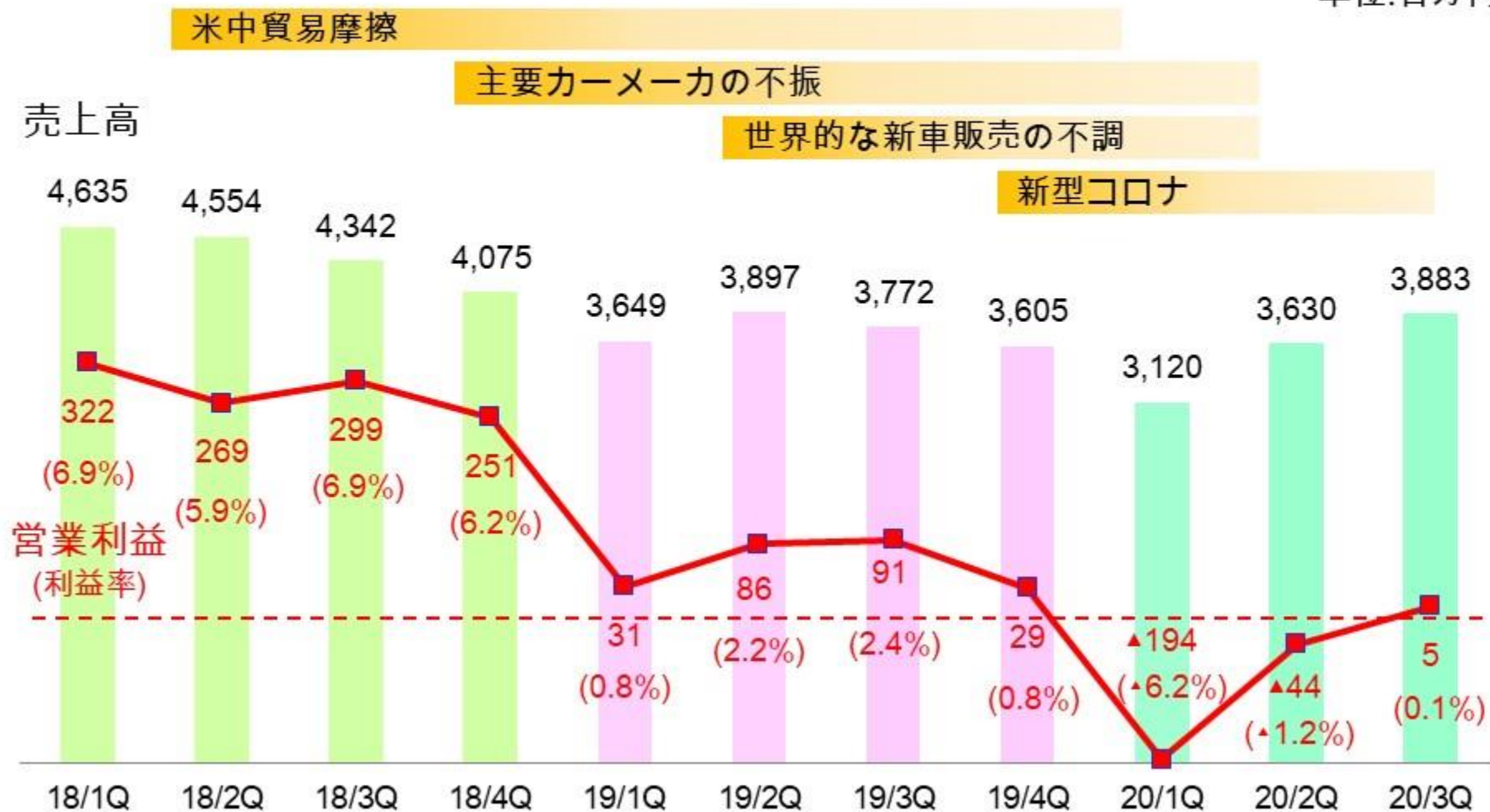




1-1.業績推移

下降局面から抜け出し、足元は回復基調

単位:百万円





1-2.分野別の動向

足元の受注は好調、21年度の市況は良好の見通し

単位:百万円



動向

その他
情報S



足元は新型コロナによる案件延伸で低調
Society5.0にむけて中長期で成長見込み

民生



機器により新型コロナの影響に明暗
(PC向け好調、プロジェクタ向け低調等)

車載



主要カーメーカ攻勢 & 新顧客へ納入開始
センシングカメラの納入が本格化

FA



EV/半導体向け投資・自動化投資が活況
主要顧客が増産体制

通信



ニューノーマル対応や5G拡大により
ICTインフラ投資が堅調に推移

2-1. Society5.0に向けて

新型コロナ(ニューノーマル)でSociety5.0への進化が加速
スピードを磨き上げ“変化”に対応

ニーズの多様化

スピーディな商品開発
~提案/開発スピードを倍速化~

自動運転
スマート工場
新しい生活様式

Society5.0

超スマート社会



AI

IoT

5G

光通信

リアルとバーチャルが
高度に“繋がる”社会

Society4.0
情報社会

Society3.0
工業社会

Society2.0
農耕社会

Society1.0
狩猟社会

急速に進む変化
つなぐシーンの増加

需要の拡大

主力商品の強化
~次世代開発・水平展開・合理化~



車載カメラ用



小型I/O



光通信用

2-2.車載用の動向

自動運転の進化に伴い“つなぐ”場面が増加



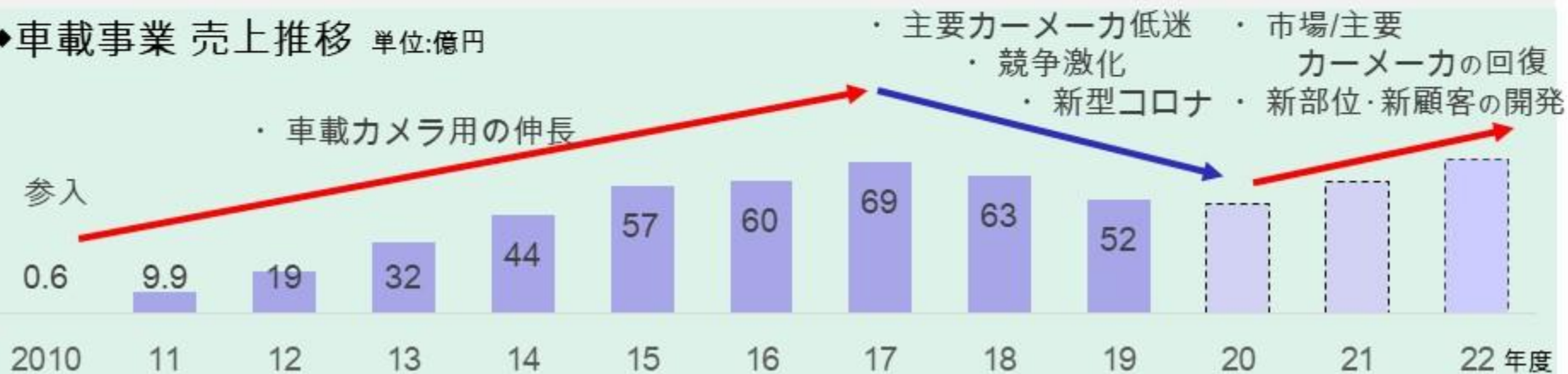
<車載カメラ用コネクタ>

レンズ CMOS/DSP

J/B、ECU



◆車載事業 売上推移 単位:億円



2-3.車載用の取組み

自動運転に向けた先端商品の開発と収益力強化に取り組む

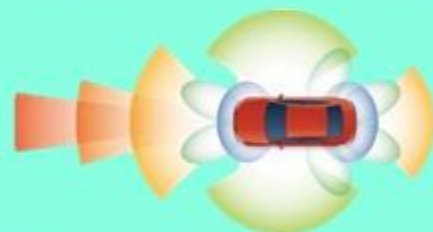
車載カメラ用コネクタ



- 次世代開発 : センシングカメラ用の量産が本格化
- 水平展開 : 新カーメーカー/新車種への納入スタート
- 合理化 : 新拠点ベトナムでの生産を開始

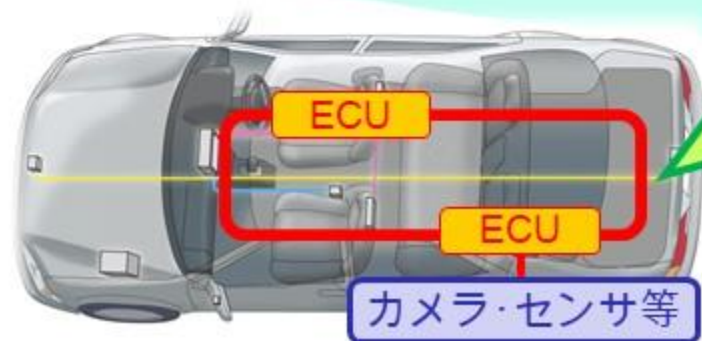
CASEで広がる市場

- ・ エレクトロニクス化の進展
- ・ センサ系・通信系の増加



技術的な課題の克服

高速通信に伴いノイズが課題に
⇒長年蓄積したノウハウで対応



車内LAN用 高速伝送コネクタ



超高速タイプの技術課題クリア
21年春 リリース&サンプル提供開始



III.個人投資家の皆様へ



1.株式の状況

株主様が1万名近くまで増加、ご支援に感謝申し上げます

◆株価・出来高



◆株主数 単位:人





2.株主還元

今期業績は低調も、来期以降の回復を見込み配当は7円を予定

配 当 (期末のみ)

2020年度 **7円**

※配当性向 323%

配当利回り **1.5%**

※株価=500円想定

◆還元方針

- ・ 総還元性向30%を基本とする
- ・ 業績見通しの変動などにより、配当性向<25%と見込まれる場合に、自己株式取得を検討する

株主優待制度

9月末の株主様に優待の品をお届け

500株以上保有

⇒ 2,000円程度の品
(安曇野の名産品)



100株以上500株未満 かつ 3年以上保有

⇒ QUOカード500円





HTK

IRに関するお問い合わせ先

本多通信工業株式会社
経営企画グループ
MAIL : ir@htk-jp.com
URL : <https://www.htk-jp.com/>

HTK